

記者発表資料
令和8年8月31日

担 当	大垣市 健康福祉部 障がい福祉課 課長：富永 主幹：衣斐 大垣市 健康福祉部 社会福祉課 課長：奥村 主幹：宇佐美
連絡先	障がい福祉課 0584-47-7162 社会福祉課 0584-47-7214

「超短時間雇用創出」事業の進捗状況と利用促進について

1 趣 旨

本市は、昨年度から東京大学との共同研究により、障がいやひきこもりなどの理由で長時間働くことが困難な求職者と、人手不足等の課題を抱える企業を結びつける「超短時間雇用創出」事業を実施している。事業の進捗状況及び利用促進に向けた新たな取り組みについて報告するもの。

2 事業内容

大垣市社会福祉協議会内に設置した「大垣市超短時間ワーク応援センター」の支援員が、超短時間雇用マッチングに向けて、求職者への相談支援、企業との理念共有や業務の切り出しに関する助言を行っている。

3 事業成果

【令和8年7月31日現在の状況】

雇用に至った件数：20件（求職登録者数：99人、理念共有企業数：114社）

4 新たな取り組み

本年度は、定時制・通信制高校と連携しながら、他の超短時間雇用導入自治体には例のない16歳からのインターンシップやビジネスマナー習得の支援により、社会人としての準備段階にある若者のサポートを開始した。

雇用に至った件数：1件（求職登録者数：8人）【再掲】

5 今後の予定

引き続き、受け入れ企業の新規開拓や求職者に寄り添った相談支援に努めるとともに、西美濃地域の近隣市町に対しても本事業の共同実施を呼びかけ、地域全体で多様な働き手を支え、誰もが活躍できる共生社会の実現に向けて取り組んでいく。



“超短時間”で 働いてみませんか？



超短時間雇用とは

こんな人が
超短時間雇用
に向いています

働く意欲があっても、
障がいや疾病、介護や子育て等により
長時間働くことが難しい方が、
例えば週1時間からでも働けるように
環境を整備していく取組です。

- ・働きたいけど長い時間の仕事ばかりであきらめていた
- ・毎回決まった短い時間の仕事なら取り組める
- ・仕事探しや仕事が決まった後の相談にも乗ってほしい

例えば、
こんな働き方
があります

- ・社内メール便の仕分け 週2日、1日3時間
- ・事務所でのデータ入力 週1日、1日1時間
- ・和菓子店での食器洗浄 週2日、1日1時間

ご利用手続きの流れ

センター（社協）が一貫して
サポートします

相談・登録



見学・体験



面接・採用



定着支援

「大垣市超短時間ワーク
応援センター」で説明を
受けた後、お名前や希望
する仕事内容などを登録
します。

応募書類の作成など面接
から採用まで、センター
がサポートします。

センターから、職場見学
や就労体験の日程などを
ご案内します。

就職後のご相談や就労先
との調整など、センター
がバックアップします。

ご利用された方の声



自分一人の求職活動は
勇気が出ませんでした
が、超短時間雇用では、
会社との調整や見学の付
添いもしてくれ、挑戦し
やすかった。



職場体験で「やっ
てみれば意外とでき
る」と実感でき、採
用後も前向きな気持
ちで働くことができ
ている。



自分のペース
で仕事ができ、
無理せず続けら
れている。

❖ お問い合わせ ❖

大垣市超短時間ワーク応援センター
(大垣市委託事業)

TEL 0584-75-0014

大垣市馬場町124 (大垣市総合福祉会館内)



大垣市マスコットキャラクター
おがっきい・おあむちゃん

❖ 運営事業者 ❖



社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会